

県章



外円は海洋を表し、白い部分はローマ字の「O」で沖縄（OKINAWA）を表現するとともに人の和を強調しています。また、内円は動的に、グローバルに伸びゆく県の発展性を象徴し「海洋」「平和」「発展」のシンボルです。

沖縄復帰50周年記念シンボルマーク



誰もが沖縄をイメージする「花笠」をモチーフにデザインしたシンボルマークで、数字の「5」は沖縄の風と波、そして沖縄の歴史の流れをイメージしています。カラーリングも直感的に沖縄を感じられる配色としています。

発刊のことば

沖縄県知事
玉城 デニー



1972（昭和47）年5月15日、沖縄の日本復帰を願う全ての方々の思いと努力、政府関係者の皆様の御尽力が結実し、沖縄は日本復帰を果たしました。

そして、年号が昭和から平成、令和と変わって迎えた2022（令和4）年は、沖縄の日本復帰50年の節目の年となりました。

これを記念して、沖縄県では「復帰50周年記念事業」と位置づけ、天皇后両陛下をお迎えての「美ら島おきなわ文化祭2022」を始め、政府との共催による「沖縄復帰50周年記念式典」、「第7回世界のウチナーンチュ大会」など多くの行事や取り組みを実施しました。

今回、これら復帰50周年記念事業の一環として、沖縄の復帰後の歴史を写真と行政関係資料などで振り返る記念誌「復帰50年のあゆみ」を発刊いたしました。この冊子が多くの方々に親しまれ、活用され、また、楽しんでいただければ幸いです。

沖縄は、日本本土と東アジア及び東南アジアの中心に位置し、古くからたくさんの国々との交流の中で、多様性に富んだ独特の文化を育み、その歴史を刻んできました。

先の大戦においては、20万人を超える尊い命だけでなく、貴重な文化財や県民の財産が失われ、

戦後も日本復帰までの27年間、米軍の施政権下で、県民は耐えがたい苦難を経験してきました。

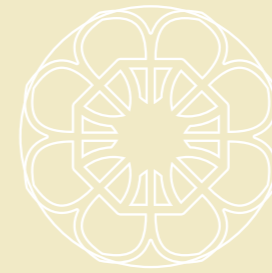
その後、日本復帰から今日までの50年間は、5次に渡る沖縄振興計画等に基づく社会基盤の整備等によって本土との格差は縮小され、社会経済は着実に進展してきました。また、観光関連産業や情報通信産業等が沖縄経済を牽引し、今後のさらなる発展が期待されているところであります。しかしながら、自立型経済の構築はなお道半ばであり、子どもの貧困や離島の不利性、脆弱な産業構造など、依然として克服すべき多くの課題も残されています。

沖縄県では、将来のあるべき沖縄の姿を描いた「沖縄21世紀ビジョン」の実現に向け、この度新たに策定した「新・沖縄21世紀ビジョン基本計画」を着実に推進し、SDGsを取り入れ、社会・経済・環境の3つの側面が調和した「持続可能な沖縄の発展」と「誰一人取り残さない社会」を目指し、各種施策に取り組んでいく所存です。

結びに、本誌の発刊に当たって御協力いただきました関係各位に深く感謝申し上げますとともに、今後とも本県の振興発展のため、一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。発刊のことばといたします。

2023（令和5）年3月

Contents 目次



OKINAWA	県章／沖縄復帰50周年記念シンボルマーク……	12
in 2022 沖縄の今……	2	2
	発刊のことば 沖縄県知事 玉城デニー ……	13

おんなサンセット海道 ……	48	内間から小那覇方面を望む ……	52
名護の七曲がり ……	49	真栄原交差点 ……	53
▶島の大動脈		ライカム交差点 ……	54
安里交差点周辺 ……	50	胡屋十字路周辺 ……	55
古島インターチェンジ周辺 ……	51		

沖縄半世紀の変化 …… 19

ータイムトラベル編ー

▶まちなみの変化	▶島の玄関口
県庁周辺 …… 20	宮古空港ターミナルビル …… 35
美崎町周辺 …… 21	那覇空港 …… 36
糸満ロータリー …… 22	泊港周辺 …… 37
上与那原から東浜を望む …… 23	渡久地港の遠景 …… 38
豊見城城址公園／沖縄空手会館 …… 24	▶生活をつなぐ橋
新川の高台から兼城十字路を望む …… 25	奥武橋 …… 39
波上宮周辺 …… 26	真玉橋 …… 40
国際通り …… 27	瀬長島海中道路入口 …… 41
平和通り …… 28	那覇大橋 …… 42
天久高台から見た新港ふ頭地区 …… 29	比謝川大橋 …… 43
守礼門周辺 …… 30	海中道路 …… 44
宇地泊川河口 …… 31	▶国道58号の変遷
美浜から北前にかけての西海岸 …… 32	久米周辺 …… 45
泡瀬海岸 …… 33	泊高橋 …… 46
ひんぷんガジュマル …… 34	屋富祖周辺 …… 47

未来へつなぐ50年 …… 57

ープレイバック編ー

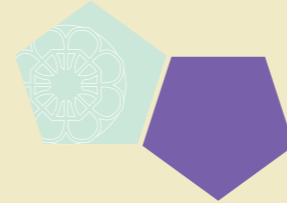
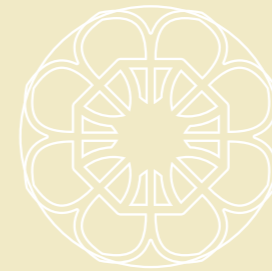
～1972年 祖国復帰への道のりとうねり ……	58	1987年 沖縄コンベンションセンター落成 ……	71
1972年 復帰式典／まちの様子 ……	60	1987年 海邦国体夏季大会・秋季大会開催 ……	72
1973年 若夏国体開催 ……	62	1990年 第1回 世界のウチナーンチュ大会 ……	73
1975年 沖縄自動車道が開通 ……	63	1992年 首里城正殿が復元、一般公開開始 ……	74
1975年 沖縄国際海洋博覧会 ……	64	1993年 全国植樹祭に天皇皇后両陛下御臨席 ……	75
1978年 730(ナナサンマル)交通方法変更 ……	66	1993年 沖縄県がウリミバエ根絶宣言 ……	76
1981年 新種の野鳥 ……	68	1994年 名桜大学が開学 ……	77
		「ヤンバルクイナ」を発見	
1983年 新種の大型甲虫 ……	68	1995年 「平和の礎」完成 ……	78
		「ヤンバルテナゴコガネ」を発見	
1985年 壺屋焼の金城次郎氏 ……	69	1995年 「沖縄県民総決起大会」開催 ……	79
		沖縄初の人間国宝に	
1986年 沖縄県立芸術大学が開学 ……	70	1997年 新南大東空港・北大東空港が開港 ……	80
		1997年 県立武道館アリーナ棟が落成 ……	81
		1999年 春の甲子園で沖縄尚学高校が ……	82
		県勢初優勝	

Contents 目次

2000年 沖縄県平和祈念資料館が開館	83	2014年 那覇クルーズターミナル供用開始	98
2000年 九州・沖縄サミット首脳会合開催	84	2017年 沖縄空手会館開館	99
2000年 「琉球王国のグスク及び関連遺産群」が世界遺産登録	86	2018年 第1回 沖縄空手国際大会開催	100
2002年 沖縄美ら海水族館開館	87	2018年 沖縄県立図書館開館	101
2003年 沖縄都市モノレール「ゆいレール」開通	88	2019年 入域観光客数が1,016万3,900人で過去最高となる	102
2004年 米軍の大型輸送ヘリコプターが沖縄国際大学に墜落	89	2019年 ゆいレールの浦添延長区間が開業	103
2004年 対馬丸記念館開館	90	2019年 首里城正殿等が火災により焼失	104
2007年 沖縄県立博物館・美術館が開館	91	2020年 県内で初めてとなる新型コロナウイルス感染者を確認	105
2009年 「琉球舞踊」が重要無形文化財に指定	92	2020年 那覇空港第2滑走路が供用開始	106
2010年 興南高校が夏の甲子園で優勝し春夏連覇を達成	93	2021年 沖縄アリーナがグランドオープン	107
2010年 「組踊」がユネスコ無形文化遺産に記載	94	2021年 東京オリンピック・パラリンピックで県勢が活躍	108
2011年 沖縄科学技術大学院大学(OIST)設立	95	2022年 おきなわ工芸の杜開館	109
2013年 新石垣空港開港	96	2022年 沖縄復帰50周年記念式典	110
2014年 那覇空港新国際線旅客ターミナルビル供用開始	97	2022年 美ら島おきなわ文化祭2022	112
		2022年 世界のウチナーンチュ大会6年ぶりに開催	113

スペシャルコラム 私たちの半世紀、これからの沖縄

株式会社りゅうせき 参与 五代沖縄県知事 稲嶺恵一 昭和女子大学名誉教授・名誉理事 沖縄放送協会(OHK)初代会長 川平朝清
 劇団でいご座座長 喜劇役者 仲田幸子 元WBA世界ライトフライ級チャンピオン タレント 具志堅用高



沖縄県行政のあゆみ 117

知事公室のあゆみ	118	土木建築部のあゆみ	226
総務部のあゆみ	126	企業局のあゆみ	240
企画部のあゆみ	130	病院事業局のあゆみ	246
環境部のあゆみ	150	沖縄県議会のあゆみ	250
子ども生活福祉部のあゆみ	158	教育庁のあゆみ	262
保健医療部のあゆみ	170	沖縄県警察のあゆみ	276
農林水産部のあゆみ	180		
商工労働部のあゆみ	202		
文化観光スポーツ部のあゆみ	212		

資料編 287

歴代首長	288
年表	290
協力者一覧(写真提供)	298
編集後記	299

